

MITSUBISHI

三菱 高圧力型 電気温水器 (小型温水ボイラー)

高圧力型 タイヤホット

- 時間帯別電灯通電制御型
- 深夜電力通電制御型 (8時間)

形名
SRT-3765U-BL、SRT-4665U-BL、
SRT-5565U-BL

据付工事説明書 販売店・工事店さま用

- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前にこの「据付工事説明書」を必ずお読みください。
- 事業者さまが事務所、店舗などでご使用される場合は、労働安全衛生法の規程があり、特別な対応が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問い合わせください。(同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。)

1. 据付工事をされる方へ

- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に「安全のために必ずお守りください」を必ずお読みください。
- 工事後は、取扱説明書、工事確認書、明細書とともに、お使いになるお客さまにお渡し、保管していただくよう依頼してください。
- この説明書に記載されていない方法や保証書と適合しない内容で工事された場合、また、指定の純正別売部品を使用せず工事された場合、事故や故障が生じたときには責任を負いかねます。
- この製品はリモコン(別売)を接続しないと動作しません。必ずリモコンを接続して使用してください。

- 【お願い】
- 運搬するときは本体上部のトットと脚を持ってください。また、高層住宅などへのつり上げ運搬は、つり上げ台を使用してください。
 - 製品の上面には上がらないでください。変形することがあります。
 - メンテナンスのための十分なスペースを確保してください。(前方 600mm以上、上方 200mm以上)
 - 使用する浴槽の大きさの目安は、220L~350Lです。
 - 本体1台に対して接続できる浴槽は1つです。
 - 降雨中は前面カバーを開けないでください。
 - 本体の複数接続はできません。
 - 本体と太陽熱温水器との接続はできません。
 - 本体内蔵減圧弁からの2次給水はできません。

2. 同梱付属品

次の部品が付属されています。

同梱場所

- ① 脚固定金具(2個)
脚に固定されています。
- ② 上部振れ止め金具(1個)
本体上部に固定されています。
- ③ 非常用 取水栓用ホースセット(1セット)
取扱説明書、据付工事説明書と同梱されています。
- ④ パテセット(1セット)
本体内部に同梱されています。

製品 中心位置
製品 後面位置

3. 純正別売部品

必要な部品

No.	部品名	個数	形名
1	リモコン	1	RMC-5U
2	リモコンケーブル(2芯 20m)	1※	LM-620
	リモコンケーブル(2芯 50m)		LM-650
3	絶縁パイプ(20A 1m)給湯用	1	GT-60B
4	絶縁パイプ(20A 0.5m)給水用	1	GT-61B
5	アース棒	1	GT-30B

※リモコンケーブルは、設置状況に合わせて選んでください。

条件により準備する部品

No.	部品名	個数	形名
6	脚部カバー(SRT-3765U-BL用) (SRT-4665U-BL用)	1	GT-B460CF
7	脚部カバー(SRT-5565U-BL用)	1	GT-C550F
8	エコオート用100Vトランス	1	BL-165CF

仕様確認のうえ現地調達可能部品

No.	部品名	個数	形名
9	アンカーボルトM12(30本入)	1	GZ-B1
10	アンカーボルトM10(50本入)	1	GZ-B2

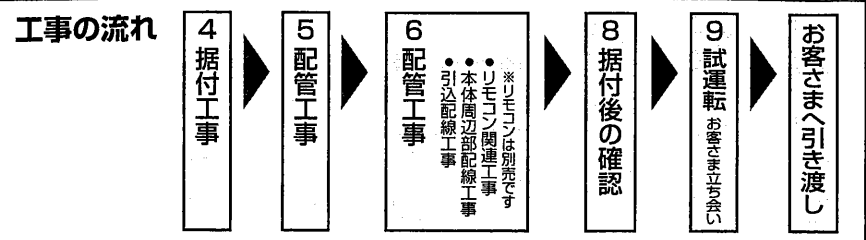
この据付工事説明書は再生紙を使用しました。

高圧力型 電気温水器

■この説明書の表面は、アンカーボルト位置の型紙として下図の様に使用できます。
例) 370L、460L用

■550L用も、550L用アンカーボルト位置(⊕)を使用して同様にしてください。

●370L、460L用
●550L用



安全のために必ずお守りください

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

- 禁止
- アース線接続
- 指示に従い行う

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの

<p>必ずアース工事をする</p> <p>工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。</p>	<p>ガス類や引火物の近くには据付けない</p> <p>発火・火災になることがあります。</p>	<p>漏電遮断器の動作を確認する(2カ所)</p> <p>故障のまま使用すると、感電することがあります。</p>
<p>屋外で開梱する場合は、風が当たらない安定した場所に仮置きする</p> <p>強風によって製品が転倒し、事故の原因になります。</p>	<p>据付工事には、三菱純正別売部品を使用する</p> <p>事故・故障の原因になります。</p>	<p>階下給湯はしない</p> <p>負圧によりタンクが破裂し、やけど・水漏れの原因になります。</p>
<p>湿気の多い場所に据付けない</p> <p>浴室など湿気の多い場所に据付けると、火災・感電の原因になります。</p>	<p>満水時の重量に耐える基礎工事を行う</p> <p>事故・故障の原因になります。</p>	<p>上水道直結の配管工事や電気工事は、必ず指定工事業者が行う</p> <p>【水道直結の配管工事】 当温水器(水道事業者指定)の認定水道工事業者が、指定された配管材料を使用して行なってください。</p> <p>【電気工事】 電気設備基準及び内規に従って、指定業者が行なってください。</p>

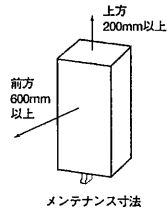
注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

<p>凍結防止対策を行う</p> <p>凍結すると、本体が破損したり、配管が破裂してやけどをすることがあります。</p>	<p>床面の防水・排水処理工事をする</p> <p>処理工事しないと、水漏れが起きたとき、大きな被害につながる可能性があります。</p>	<p>脚をアンカーボルトで固定する</p> <p>固定しないと地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。</p>
<p>2階以上に据付ける場合は、上部振れ止め金具で本体を固定する</p> <p>固定しないと地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。</p>	<p>水道水を使用する</p> <p>水漏れ、故障の原因になります。</p>	<p>工事中は手袋を着用する</p> <p>金属端面によるけがや高温部接触によるやけどの原因になります。</p>
<p>雨や雪が降ったとき、水たまりができて水につかるようなところには据付けない</p> <p>感電することがあります。</p>	<p>定格を確認して使用する</p> <p>発火・火災になることがあります。</p>	

4.据付工事

据付場所の選定

- 温水器と建物とのすき間寸法は各都市の火災予防条例に従ってください。
- 雨や雪が降ったとき、水たまりができて水につかるようなところには絶対に据付けしないでください。
- 積雪地区に据付ける場合には、雪を防ぐために小屋げをしてください。
- 浴室など湿気が多いところには据付けしないでください。
- 浄化槽の近くには据付けしないでください。
- 配管の放熱ロスを少なくするため、使用頻度の多い台所近くが最適です。
- 室内（機械室など）に据付ける場合は通気口を設け、密閉室にしないでください。
- 保守、点検に必要なスペースを確保してください。また、本体が故障したときや交換時の搬入、搬出ができるように側面のスペースも考慮してください。



東京消防庁設置基準適合

この製品は「組込み形等電気機器の設置に関する自主基準」(平成8年11月18日改正社団法人日本電機工業会)設置基準適合品のため、建築物の可燃物等からの離隔距離は、上下、左右、前後方向とも0mm以上です。ただし、故障時や交換時などのメンテナンススペースを確保するため、右図に示す寸法を確保してください。

警告

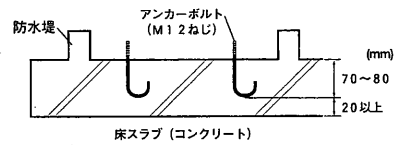
ガス類や引火物の近くには据付けない
発火・火災になることがあります。

床面工事

- 満水時の質量 (550Lで約641kg、460Lで約545kg、370Lで約442kg) に十分耐える基礎工事をしてください。(370L、460Lは寸法800×800mm以上、550Lは寸法900×900mm以上)
- 屋内設置の場合は床面の防水、防水堤および排水処理工事を行なってください。

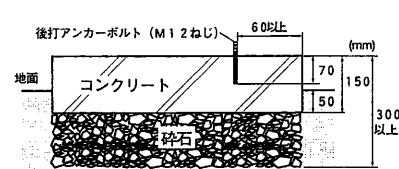
基礎工事

埋込みアンカーの場合 (屋内の場合)



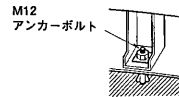
コンクリートの圧縮強度…18MPa (180kg/cm²) 以上
アンカーボルト引き抜き力……9800N (1000kgf) 以上

後打ちアンカーの場合 (屋外の場合)



脚固定方法

- 脚は地震時の転倒防止のためアンカーボルトを使用して床面に固定します。3箇所必ず固定してください。



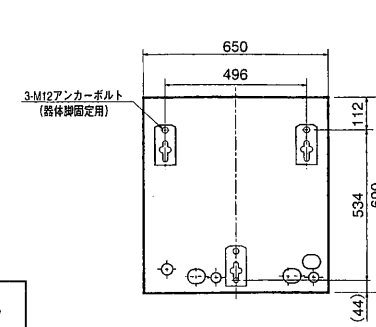
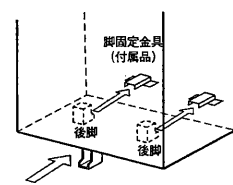
アンカーボルト固定後

注意

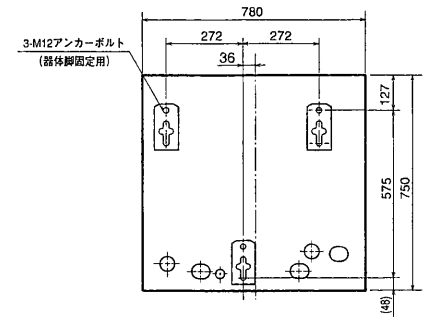
脚をアンカーボルトで固定する
固定しないと地震のとき、
本体が倒れてけがをすることがあります。

後脚がアンカーボルトで固定できない場合

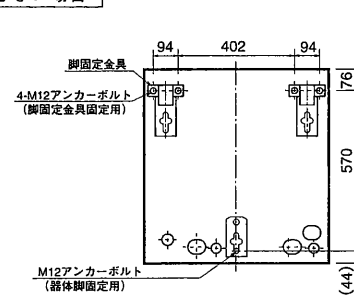
- ①付属の脚固定金具をM12アンカーボルトで下図の位置に固定します。
- ②本体を矢印の方向に移動させ、後脚を脚固定金具の爪にはめ込みます。
- ③前脚をアンカーボルトで固定します。



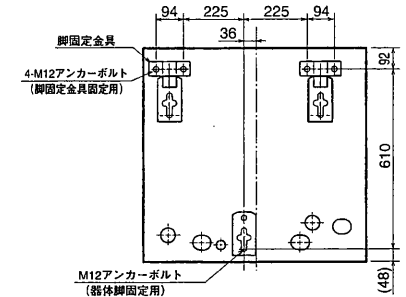
アンカーボルト位置 (上面透視図)
[SRT-3765U-BL、SRT-4665U-BL]



アンカーボルト位置 (上面透視図)
[SRT-5565U-BL]



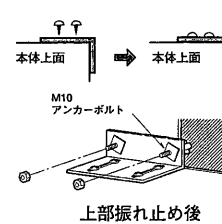
脚固定金具使用時 (上面透視図)
[SRT-3765U-BL、SRT-4665U-BL]



脚固定金具使用時 (上面透視図)
[SRT-5565U-BL]

上部振れ止め工事

- ①本体上面に取付けてある上部振れ止め金具を外し上向きに取付けます。
- ②上部振れ止め金具を壁に固定します。



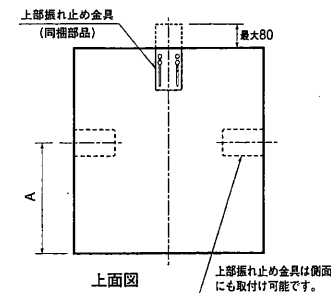
上部振れ止め後

注意

2階以上に据付ける場合は、上部振れ止め金具で本体を固定する
固定しないと地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

【お願い】・引張荷重が4900N (500kgf) 以上に耐える壁、または棧を設けてください。

- ・アンカーボルトは引き抜き力が2450N (250kgf) 以上になる施工をしてください。
- ・後打ちアンカーボルトの場合は右表のものをご使用ください。
- ・上部振れ止め金具を側面に取付ける場合、使用しないねじ穴は雨水が入らないように付属のシールでふさいでください。(シールは上部振れ止め金具に付いています。)



上面図
上部振れ止め金具は側面にも取付け可能です。

寸法(mm)	SRT-3765U-BL SRT-4665U-BL	SRT-5565U-BL
A	374	434

品名: 雄ねじ形メカニカルアンカーボルト 寸法 (mm)

直径	全長	ねじの長さ	ドリル径	埋込み深さ
10	60	25	10.5	35

- 【お願い】・買換え時、アンカーボルトの位置が異なっているときは、新たにアンカーボルトを打ってください。
・後打ちアンカーボルトの場合は下表のものをご使用ください。

品名: 雄ねじ形メカニカルアンカーボルト

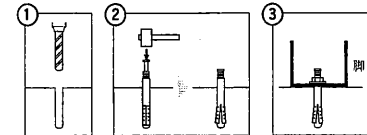
寸法 (mm)				
直径	全長	ねじの長さ	ドリル径	埋込み深さ
12	100	30	12.7	70

注意

床面の防水・排水処理工事をする
処理工事しないと水漏れが起きたとき、
大きな被害につながる可能性があります。



370、460L用
アンカーボルト設置
後打ちアンカーボルトの施工例



ドリル等で予め穴をあけておきます。
アンカーボルトを入れ、ハンマー等でピンを打ち込みます。(アンカーボルトは脚固定向きです。)



550L用
アンカーボルト位置

5. 配管工事

●上水道に直結する場合は当該水道局の条例に基づき認定水道事業者が、指定された配管材料を使って施工します。

- 水は、必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用します。
 - ・塩分、石灰分、その他の不純物が使用水に多く含まれていたり、酸性水質の地域での使用はさけてください。
 - ・井戸水などは水質によって故障の原因となりますので、ご使用しないでください。

△ 注意
水道水を使用する
水道水を使用しないと
故障の原因になります。

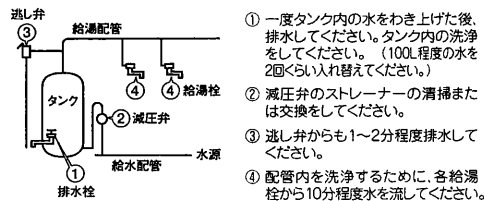
- 水漏れ水圧は200kPa (2.0kgf/cm²)以上、必要です。
- 温水器回りの配管部は、保守、点検がしやすいように取付けます。
- 水栓は逆止弁付湯水混合栓を使用してください。使用する蛇口によっては、出水量が少ない場合があります。特に浴室ではやけど防止のためサーモスタット付湯水混合栓等を使用してください。
 - ・サーモスタット付湯水混合栓を使用する場合、構造により出水量が極端に少ない場合があります。ご使用になるときは、最低必要圧力、シャワーヘッドなどの仕様を確認して選定してください。(手元ストップシャワー、マッサージシャワーなどのシャワーヘッドでは出水量が少なくなります。)
- 逆止弁、減圧弁、空気抜き弁は三菱純正部品を使用しています。交換する場合も、三菱純正部品をご使用ください。
- ドレンホースは必ず排水ホッパーに導いてください。万一の水漏れ被害を防ぎます。

【お願い】

- 配管材料をろう付けした場合は、ろう付け箇所のフラックスや溶剤が飛散したフラックスを濡れた布できれいに拭き取ってください。
- 給湯配管は、管の膨張収縮がありますので、コンクリート壁やスラブを貫通するときはスリーブを使用し、埋設配管するときは管を固定しないでください。
- 配管接合部のシール材は耐熱・耐食性のある材料を使用してください。
- 配管材料はネジ切り・切断の際、油やゴミが付着しますから加工後は必ず中性洗剤で洗浄してから配管してください。また、キズやバリが無いように面取りを行なってください。(通水後は各水栓、減圧弁などのストレーナーにゴミがたまっていないか点検してください。)

- 耐熱塩ビ管 (HT管など) を接着接続した場合は、接着剤が減圧弁ストレーナー等へ付着しないよう硬化後に通水してください。使用する接着剤の種類、使用量、養生時間などは接着剤メーカーの説明書に従ってください。

接着剤やフラックスが温水器のタンクに入り、湯から悪臭が発生した場合は以下の処置を行なってください。



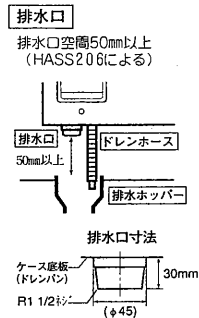
本体配管工事

＜温水器専用止水栓＞

- 水漏れや故障のときなど水源を止めるために必要です。必ず温水器専用にしてください。

	使用する配管材	絶縁パイプ	施工上の注意事項
給水配管	耐熱・耐食性を有するもの (銅管など)	GT-61B (20A, 0.5m)	●タンクの掃除や点検など排水するときに必要な温水器専用止水栓を取付けてください。
給湯配管	耐熱・耐食性を有するもの (銅管など)	GT-60B (20A, 1m)	●給湯配管は、20A (3/4) の配管を使用します。 ●階下給湯はできません。
排水配管	耐熱性を有するもの (HT管など) 排水時に高温 (最高約90℃) のお湯が排水される場合があります。	—	●排水管は、内径50mm以上、配管勾配1/50以上にします。 ●湯張り時や沸き上げ中に本体下部の排水口より少量の水が出ますので、必ず排水工事を行なってください。

排水口付近拡大図



ドレンホース

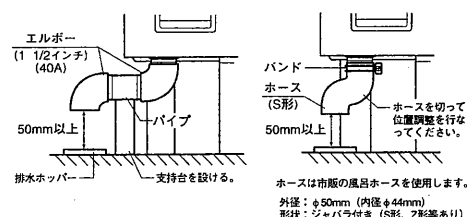
ドレンホースは温水器底面より上にならないようにして排水ホッパーへ導いてください。また、ドレンホースが排水ホッパーから外れそうときは針金などで固定してください。

排水ホッパー

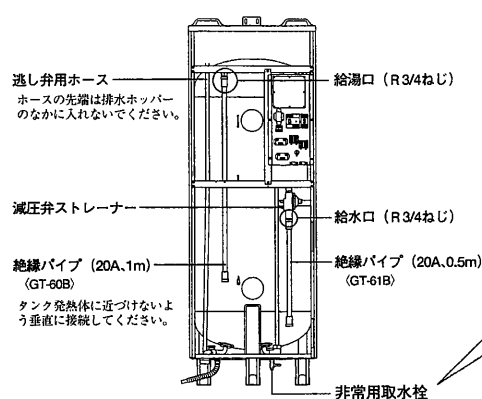
- 口径80mm以上の排水ホッパーや排水トラップを使用します。(ケース底面の排水口の穴はφ45mmです。)
- ホッパーと排水口の中心位置を確実に合わせます。(中心位置がずれていると、排水時に水が飛び散って床面を濡らすことがあります。)

排水口と排水ホッパーの位置がずれている場合

- (1) 銅管を使用する場合
ずれが大きい場合に通じています。
- (2) ホースを使用する場合
ずれが小さい場合に通じています。

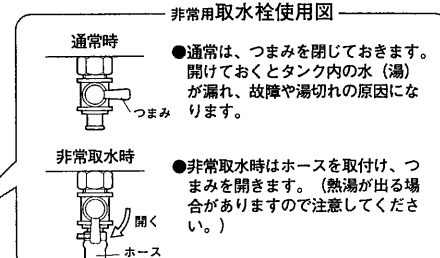


本体内部配管工事



ゴムブッシュ
ゴムブッシュは本体と配管の絶縁をします。外さないでください。

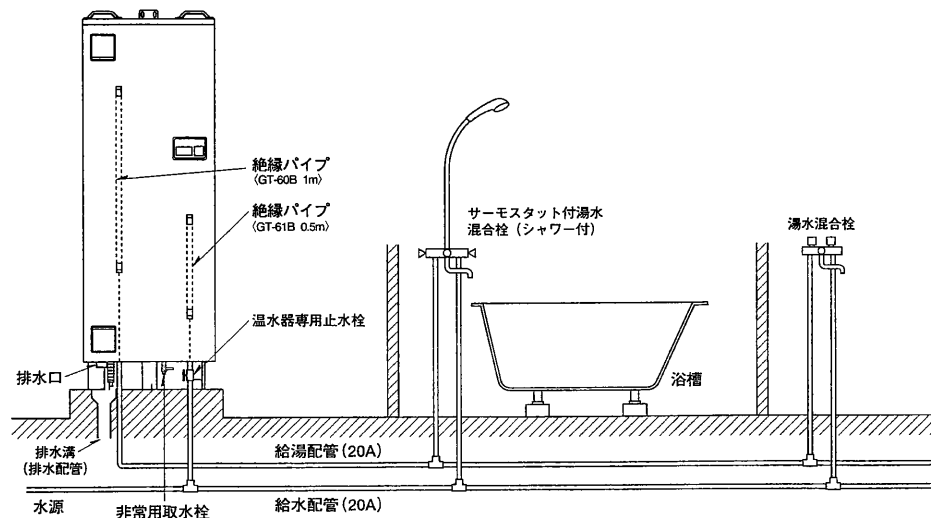
万一、タンク等から漏水した時、大きな被害につながる恐れがありますので本体と配管のすきまを同梱のパテでシールしてください。シール方法は、付属の工事説明書をお読みください。



工事をされる方へ: お客さまへ使用方法を具体的に説明してください。

標準配管例

絶縁パイプ以降の給水配管・給湯配管は現地で準備してください。

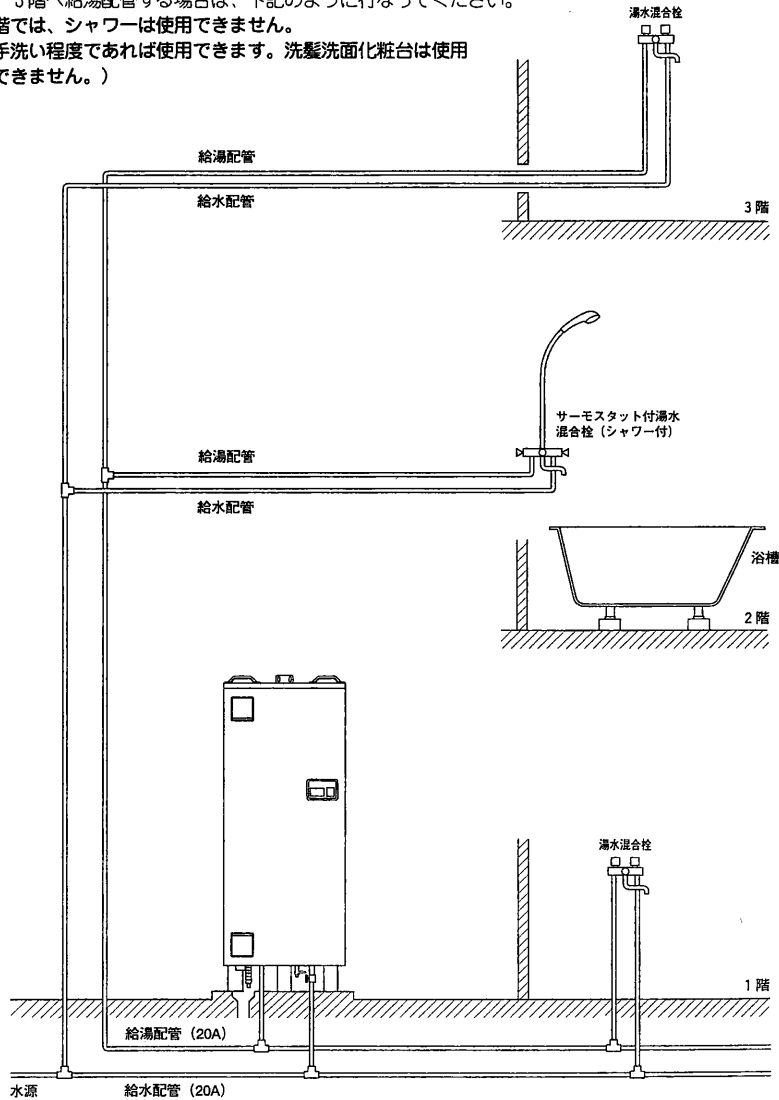


370, 460 L用
アンカーボルト位置

550 L用

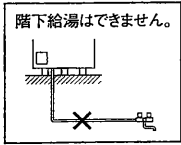
特殊配管例

- 2、3階へ給湯配管する場合は、下記のように行なってください。
- 3階では、シャワーは使用できません。
(手洗い程度であれば使用できます。洗髪洗面化粧台は使用できません。)



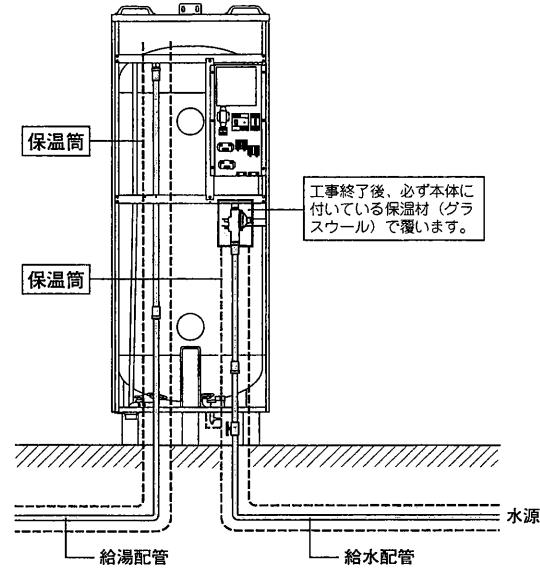
階下給湯

●階下への給湯はできません。
 高圧力型電気温水器では水高計の取付が法律で義務づけられており、階下給湯を行うとタンク内圧力の低下を検知して、リモコンに「F7」エラーを表示し、わき上げを行なわなくなります。



保温工事

- 配管接続部の水漏れの有無を点検してから工事をしてください。
- 地中配管や屋外など雨露のかかる保温箇所には適切な防水処理をしてください。
- 給湯、給水配管構成部材は、必ず保温工事を行なってください。



凍結防止工事

- 保温工事がしてあっても周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。機器や配管が破損する場合がありますので適切な凍結防止対策を施工してください。

△注意
凍結防止対策を行う
 凍結すると、本体が破損したり、配管が破裂してやけどをすることがあります。

【お願い】凍結防止対策の方法とその操作方法をお客さまに十分に説明してください。

凍結防止ヒーターによる方法

- ①凍結の恐れがある配管すべてに巻きます。(本体内部の配管については保温材による凍結防止を行なってください。)
- ②凍結防止ヒーターを巻く場合は凍結防止ヒーター同梱の「説明書」により施工します。
- ③凍結防止ヒーターは何本も使用しますので適当な位置にコンセントを設けます。

6. 電気工事

●電気設備基準及び内線規程に基づいて必ず指定工事業者が行なってください。

●本体の形名と電源を確認してください。(右表)

●ブレーカー(配線用遮断器)および電線(ケーブル)の太さは内線規程(下表参照)に定められたものを使用してください。

●深夜電力で使用される場合は、制御用電源として昼間200V(別売のエコオート用100Vトランスを使用の場合は100V)の別配線工事が必要です。

●第2深夜電力(5時間通電)では使用できません。

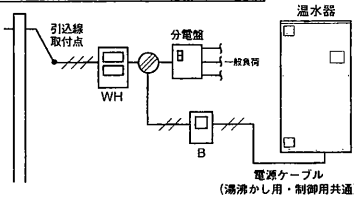
●試運転は必ずタンクを満水にしてから行ってください。

形名	タンク沸かし用電源	制御用電源
SRT-3765U-BL SRT-4665U-BL SRT-5565U-BL	200V	200V
別売のエコオート用100Vトランス(形名:BL-165CF)を取付けた場合	200V	100V

引込配線工事

引込口から温水器までの回路は以下のとおりです。

時間帯別電灯で使用する場合



記号の内容

記号	内容
WH	電力計
⊗	ジョイントボックス
B	200V電源ブレーカー
—/—	単相3線
—/—	単相2線

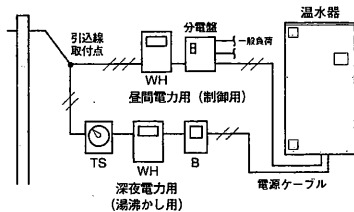
【お願い】引込線取付点とジョイントボックス間のケーブルの太さは、一般負荷と温水器を見込んだサイズにしてください。

【お知らせ】電気温水器用電源ブレーカー組込みの分電盤の場合は、分電盤より直接配線してください。ブレーカーの定格とケーブルの太さ・種類

形名	定格電圧	定格消費電力	ブレーカー定格	ケーブルの太さ	種類
SRT-3765U-BL	単相200V	4.42kW	30A	5.5mm ² (φ2.6mm)	VV
SRT-4665U-BL	単相200V	5.42kW	40A	8mm ² (φ3.2mm)	VV
SRT-5565U-BL	単相200V	6.42kW	50A	14mm ²	VV

深夜電力で使用する場合

別売のエコオート用100Vトランス(BL-165CF)を取付けると、制御用の昼間電源を100Vで行うことができます。



記号の内容

記号	内容
WH	電力計
TS	タイムスイッチ
B	200V電源ブレーカー
—/—	単相3線
—/—	単相2線

ブレーカーの定格とケーブルの太さ・種類

形名	定格電圧	定格消費電力	ブレーカー定格	ケーブルの太さ	種類
SRT-3765U-BL	単相200V(深夜電力)	4.4kW	30A	5.5mm ² (φ2.6mm)	VV
	単相200V(昼間電力)	0.02kW	15A	φ1.6mm	VV
SRT-4665U-BL	単相200V(深夜電力)	5.4kW	40A	8mm ² (φ3.2mm)	VV
	単相200V(昼間電力)	0.02kW	15A	φ1.6mm	VV
SRT-5565U-BL	単相200V(深夜電力)	6.4kW	50A	14mm ²	VV
	単相200V(昼間電力)	0.02kW	15A	φ1.6mm	VV

【お知らせ】深夜電力で使用する場合は、上部(150L)わき増し、満タン沸かしはできません。

本体周辺部配線工事

以下の配線工事を行なってください。

・電源工事 ・保護アース(接地)工事 ・リモコン工事(6ページ)

●各配線で使用するケーブルは必要以上にたるませないでください。

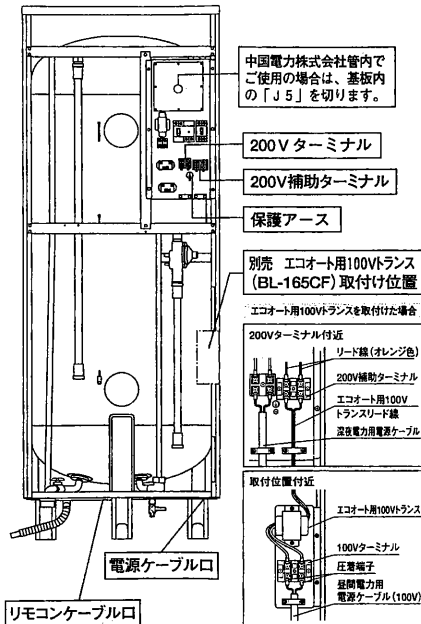
●前面カバーは右図を参照して開けてください。

1. 電源工事

この温水器は時間帯別電灯でできるように内部配線されています。

この温水器は「深夜電力で使用する場合」の引込み配線を行なうときは、内部配線の変更が必要です。

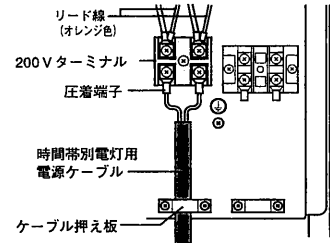
別売のエコオート用100Vトランス(BL-165CF)を使用する場合は、エコオート用100Vトランス同梱の工事説明書をお読みください。



時間帯別電灯で使用する場合

- ①時間帯別電灯用電源ケーブルを電源ケーブル口から通し、200Vターミナルに接続します。
- ②ケーブル押え板で時間帯別電灯用電源ケーブルを固定します。

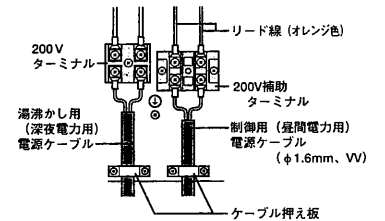
・締付トルク3.2N・m(33kgf・cm)以上
・線間絶縁距離6mm以上



【お願い】ターミナルへの接続は付属の圧着端子を使用してください。

深夜電力で使用する場合

- ①200Vターミナルに接続してあるリード線(オレンジ色)を外し、200V補助ターミナルに接続します。
- ②制御用(昼間電力用)の電源ケーブルを電源ケーブル口から通し、200V補助ターミナルに接続します。
- ③湯沸かし用(深夜電力用)電源ケーブルを電源ケーブル口から通し、200Vターミナルに接続します。
- ④ケーブル押え板で電源ケーブルを固定します。



2. 保護アース(接地)工事

●万一の感電事故防止のため電気設備技術基準および内線規程に基づき、必ず電気工事士によるD種(第3種)接地工事(接地抵抗値100Ω以下)を行なってください。

●水道管、ガス管への接地、および他器共用アースとの共用はできません。

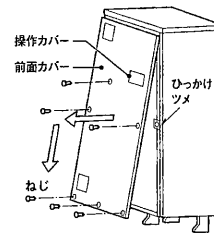
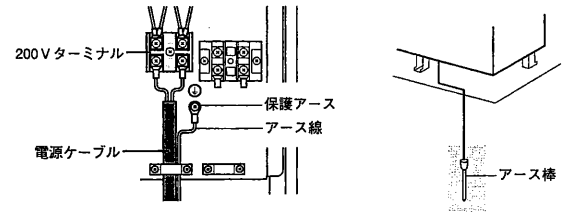
●避雷針の接地と2m以上離してください。



- ①アース棒(純正別売部品)と市販のアース線(IV電線3.5mm²緑色)を半田付けまたは接続端子で接続します。
- ②アース線を電源ケーブル口から通し、200Vターミナル右下の保護アース(⊕マーク)に接続します。
- ③アース棒を湿気のあるところで地中30cm以上の深さに打ち込みます。

警告

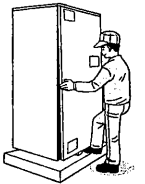
必ずアース工事をする
工事に不備があると、
故障や漏電のとき感電することがあります。



前面カバーの外し方

前面カバーのねじ(6本)を外したあと、前面カバーを上げながら手前に引いて降ろします。(前面カバーの取外し、取付けは右図のように行ってください。)

- 【お願い】
- 外した前面カバーは傷が付かないような場所に置いてください。また、操作カバーのつまみが壊れないように注意してください。
 - 配線が終わったあと、前面カバーは元どおりねじ(6本)で確実に締めてください。



リモコン関連工事

リモコン(別売)取付け工事

リモコンは、三菱純正別売部品（形名：RMC-5U）をご使用ください。別売リモコン以外では、わき上げできません。
 リモコンケーブルは、三菱純正別売部品（形名：LM-620またはLM-650）を設置条件に合わせて切断してご使用ください。

リモコン付属品

部品名	数量	部品名	数量
木ねじ	2	Mねじ	2
オールプラグ	2	Y型端子	2
操作説明ラベル	1	工事説明書	1

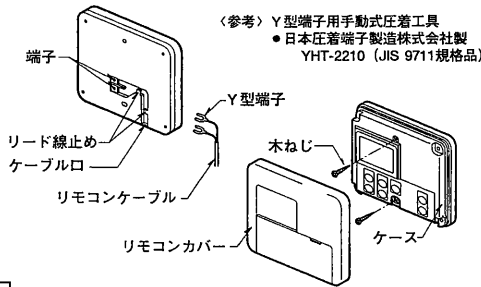
【お願い】・リモコン本体を分解しないでください。
 ・操作説明ラベルをリモコンの近傍に貼り付けてください。

壁面に取付ける場合（ケーブル露出配線）

- ①マイナスドライバーでリモコンカバーをケースからはずす。
- ②下ケースの「ケーブル口」をニッパーなどで切欠く。
- ③リモコンケーブルを付属のY型端子に圧着して端子に接続し、リモコンケーブルをリード線止めにする。
- ④リモコンケースを木ねじ2本で壁に固定する。
 壁がコンクリートブロックなどの場合は、オールプラグ用穴（φ6mm、深さ約30mm、2箇所）をあげオールプラグを打ち込んでから木ねじ2本でリモコンケースを固定します。
- ⑤リモコンカバーをケースにはめ、リモコンケーブルを壁に固定して温水器まで配線する。

取付け場所の選定

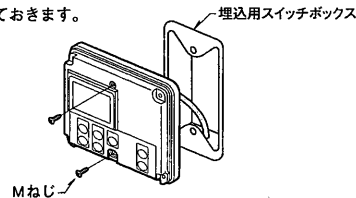
- リモコンは必ず屋内に取付けてください。
 【お願い】リモコンは防水タイプではありません。下記の場所には取付けないでください。
 - ・浴室など湿気の多いところ
 - ・ガステーブルなどの高温（50℃以上）になるところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・蒸気や水しぶきのかかるところ
- リモコンケーブルの長さが50m以内になる場所に取付けてください。
- リモコンはスイッチ操作が容易にでき、表示が良く見えるところ（目の位置より少し下側）に取付けてください。



〈参考〉Y型端子用手动式圧着工具
 ●日本圧着端子製造株式会社製
 YHT-2210 (JIS 9711規格品)

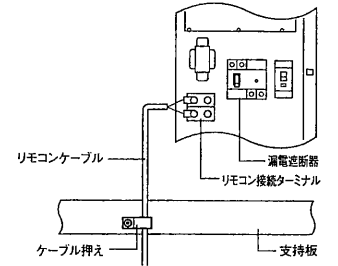
リモコンケーブルを壁中に通す場合（ケーブル埋込配線）

- ・リモコン取付け位置に埋込用スイッチボックス（1個用）を取付けておきます。
 - ・リモコンケーブルを電線管に通し、温水器まで配線しておきます。
- ①マイナスドライバーでリモコンカバーをケースからはずす。
 - ②埋込用スイッチボックスから出ているリモコンケーブルを付属のY型端子に圧着して、端子に接続する。
 - ③リモコンケースをMねじ2本で埋込用スイッチボックスに固定する。
 - ④リモコンカバーをケースにはめる。

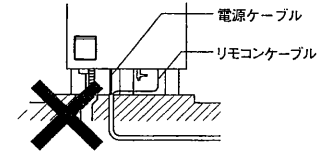


リモコンケーブルと温水器の接続工事

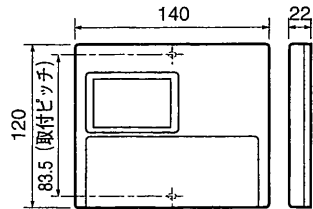
- ・リモコンは無極性です。
 - ①リモコンケーブル口からリモコンケーブルを通し、リモコン接続ターミナルに各リモコンケーブルを共に接続する。
 - ②ケーブル押えでリモコンケーブルを固定する。
- 【お願い】・リモコンケーブルどうしの中継は誤動作の原因になりますので行わないでください。
 ・リモコンケーブルは電源ケーブルと離して（5cm以上）配線してください。近いとノイズによる誤動作の原因になります。
 ・リモコンケーブルは、引っ張っても端子に直接張力がかからないようにケーブル押えで確実に固定してください。
 ・リモコンケーブルを温水器のリモコン接続ターミナルに接続するときは、200V電源ブレーカーの電源レバーを「切」にしてから接続してください。
 ・電源ケーブルとリモコンケーブルを同一パイプ内で配線しないでください。リモコンが誤動作する場合があります。（右図）



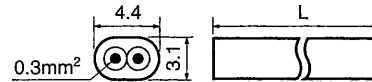
【お知らせ】・リモコン接続ターミナル左側の板金にリモコンケーブルを通す貫通穴があいていますのでご利用ください。



リモコン寸法図



リモコン（別売）寸法図
 RMC-5U

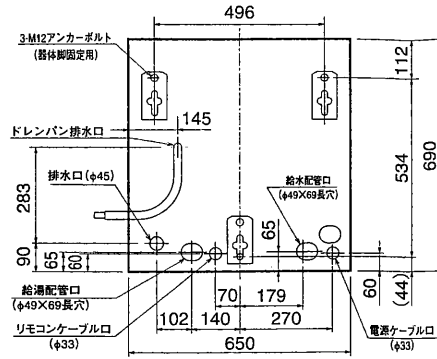
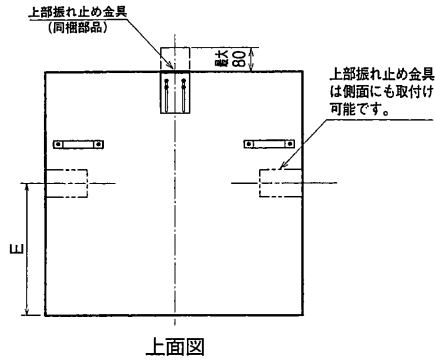


リモコンケーブル（別売）寸法図

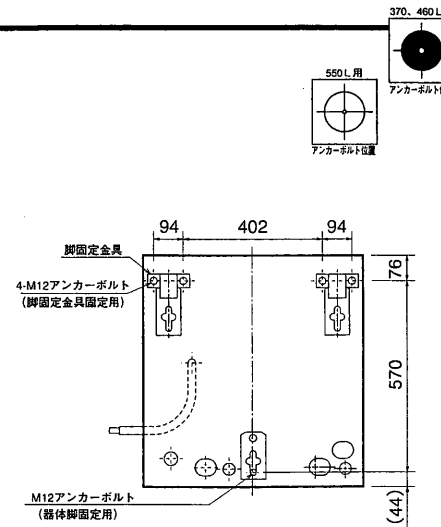
形名	LM-620	LM-650
L(m)	20	50

VCT-FK 0.3（相当品）

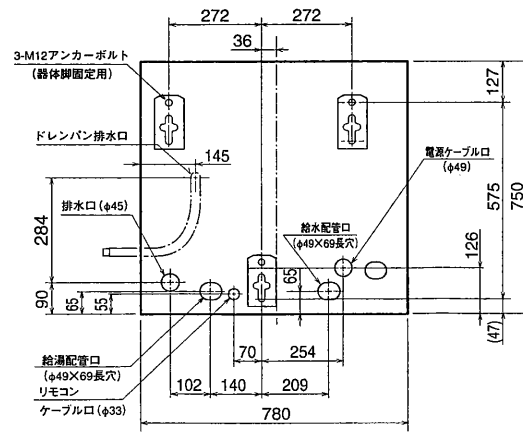
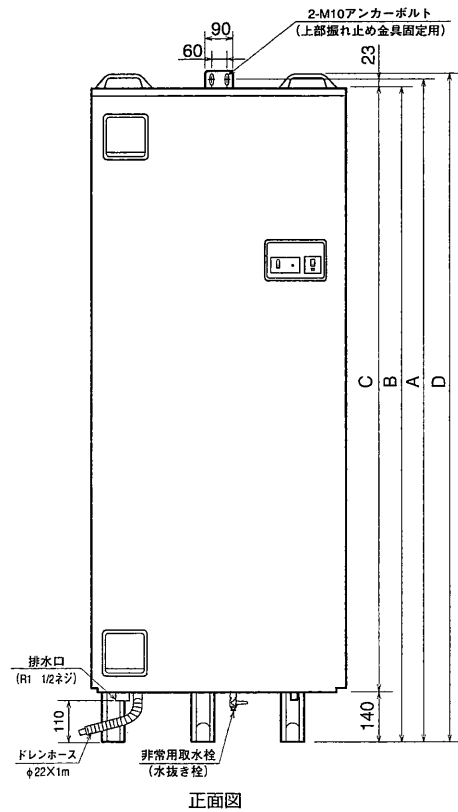
7.外形寸法図



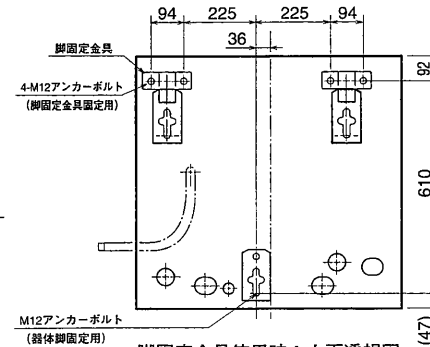
配管、アンカーボルト位置：上面透視図
[SRT-3765U-BL, SRT-4665U-BL]



脚固定金具使用時：上面透視図
[SRT-3765U-BL, SRT-4665U-BL]

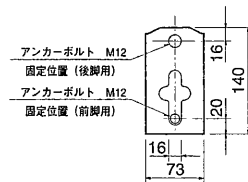


配管、アンカーボルト位置：上面透視図
[SRT-5565U-BL]

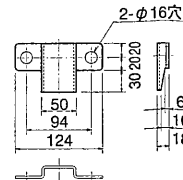


脚固定金具使用時：上面透視図
[SRT-5565U-BL]

器体脚詳細図



脚固定金具 (同梱部品)



形名	SRT-3765U-BL	SRT-4665U-BL	SRT-5565U-BL	
タンク容量 (L)	370	460	550	
定格消費電力 (kW)	4.42	5.42	6.42	
質量 (kg)	本体	72	85	91
	満水時	442	545	641
寸法 (mm)	A	1,873	2,213	2,213
	B	1,850	2,190	2,190
	C	1,710	2,050	2,050
	D	1,885	2,225	2,225
E	374	374	434	

8. チェックリスト

据付工事後は、必ずお客さま立ち合いのもとで下表にあげたチェック項目を確認してください。
不具合があった場合は、必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか安全性が確保できません。)

(○印の付いているチェック項目は、同封の工事確認書で確認してください。)

	チェック項目	ページ	工事確認書 確認項目	判定
据付け状態	①脚がアンカーボルトで固定されていますか。(3カ所)	2	○	
	②満水時の質量(550Lで約641kg、460Lで約545kg、370Lで約442kg)に十分耐えますか。	2	○	
	③メンテナンススペースが確保されていますか。(本体は出し入れできますか。修理・点検はしやすいですか。)	2		
	④火気・引火物は近くにありませんか。	2		
	⑤排水・防水処理はしてありますか。	2	○	
	⑥上部を固定しましたか。(2階以上に据付けた場合)	2	○	
配管工事	⑦ケースに傷、変形はないですか。	1		
	①温水器専用止水栓は適切な位置についていますか。	3	○	
	②排水ホッパーはついてますか。	3	○	
	③排水口は排水ホッパーの中心に合っていますか。	3	○	
	④排水口と排水ホッパーの間隔は50mm以上あいていますか。	3	○	
	⑤給湯配管材は耐食性、耐熱性に問題ない材質ですか。	3	○	
	⑥給湯配管に絶縁を考慮した配管材(L=1000mm以上)が入っていますか。	3		
	⑦給水配管に絶縁を考慮した配管材(L=500mm以上)が入っていますか。	3		
	⑧埋込部に塩ビ管を使用していませんか。	3		
	⑨排水管材は90℃の温度に十分耐える材料になっていますか。	3	○	
電気工事	⑩絶縁パイプと金属管との接続部はインサートねじのものになっていますか。	3		
	⑪ドレンホースを排水ホッパーに導いてありますか。	3	○	
	⑫保温工事は適切ですか。	4	○	
	⑬凍結防止工事は適切ですか。(凍結防止ヒーターの使用など)	4	○	
	⑭各水栓、減圧弁のストレーナーは点検しましたか。(ゴミが入っていると湯の出が悪くなります。)	3	○	
	①電線(ケーブル)の太さは適切ですか。	5	○	
	②タイムスイッチ、ブレーカーはついてますか。	5		
	③タイムスイッチ、ブレーカーの定格は十分ですか。	5	○	
	④電源は単相200Vですか。(別売のエコオート用100Vトランスを取付けた場合の制御用電源は100V)	5		
	⑤200Vターミナルの締付けは十分ですか。	5	○	
⑥保護アース(接地)工事は確実ですか。	5	○		
⑦ケーブル押え板は使っていますか。	5			
⑧電源ケーブルと温水器の接続は、契約した制度(時間常別電灯、深夜電力)に合わせて適切にされていますか。	5	○		
⑨リモコン(別売)を温水器に接続しましたか。(接続をしないと置き上げを行いません。)	6	○		
その他	①湯水混合栓からの流量は十分ですか。	3		
	②温水器周辺や配管からの水漏れはないですか。	-	○	
	③逃し弁のレバーを立てて排水栓を開いたとき、排水があふれ出ることはないですか。	-		
	④試運転は異常なく完了しましたか。	8	○	
	⑤漏電遮断器(2カ所)は切りましたか。(物件など試運転確認完了後、すぐに入居しない場合など)	-	○	

9. 試運転

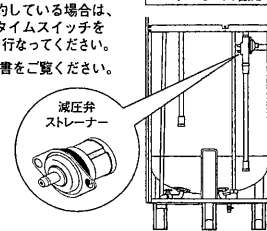
試運転はお客さま立ち合いで行なってください。

△注意

通電はタンクを満水にしてから行なってください。

【お願い】●深夜電力通電制御型で契約している場合は、電力会社の了解を得て、タイムスイッチを通電状態にしてから試運転を行なってください。
●リモコンの操作は取扱説明書をご覧ください。

ゴミづまり確認



- タンクを満水にする
 - 湯水混合栓の湯温調節つまみを「高」側にして給湯レバーを開き、水が出ることを確認してください。
 - 減圧弁のストレーナーのゴミづまりを点検してください。(右図)
 - 水が出ない、出が悪い場合は、温水器専用止水栓など各水栓のストレーナーを点検してください。
- 200V電源ブレーカーを「入」にする
- 漏電遮断器の電源レバーを「入」にして、動作を確認する(2カ所)
 - タンクに水が入っていないと、リモコンに「F7」が表示されます。タンクが満水になると表示が消えます。
 - 漏電遮断器のテストボタンを押してください。「入」になっていた電源レバーが「切」になれば正常です。点検が終わったら電源レバーを「入」に戻してください。(ヒューズを解除します。)
 - ヒーターへの通電を確認します。(電力量計が作動し、リモコンに「通電中」が表示されます。)
 - 【お知らせ】時間常別電灯料金制度で使用される場合、初日の沸き上げは、昼間時間帯にも沸き上げます。
- リモコンで時刻設定を行う
- リモコンで温水器の湯温設定を行う
- 配管及び各配管の接続部から水漏れが無い確認する
- 上記以外のリモコン機能が取扱説明書の通りに操作できるかどうか確認する

△警告

漏電遮断器の動作を確認する故障のまま使用すると、感電することがあります。

10. お客さまへの説明

- 取扱説明書に基づいて、正しい使い方をお客さまにご説明ください。とくに「安全のために必ずお守りください」の項は、安全に関する重大な注意事項を記載していますので、必ず守るようご説明ください。
- 日常の点検、お手入れ方法などは、現品で具体的に説明してください。
- 寒冷地での凍結防止対策とその操作方法は具体的に説明してください。

- 家庭用以外でご使用のお客さまには、同梱の「事業者さまへのご案内」を読んでいただくようお願いしてください。
- 長期間お使いいただくためには、定期点検が必要なお客さまにご説明のうえ、点検の相談や使用上の質問などに適切に対応してください。また、消耗部品(減圧弁、逃し弁、空気抜き弁、ヒーターパッキンなど)は定期的な交換が必要であることを説明してください。
- 保証書、工事確認書に所定事項をご記入のうえ、取扱説明書とともにお客さまにお渡しください。



アンカーボルト位置



アンカーボルト位置

三菱電気温水器据付け工事確認書（表紙）

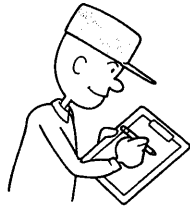
据付け工事店さまへ

この工事確認書は「保証書」ではありません。据付け工事後の状態を工事店さまとお客さま（施主さま）の間で正しく伝え、確認していただくために用意したツールで、当社が用意したものです。万一、不幸にしてお客さまのところで事故・故障が生じた場合は、明らかにお客さまの異常な使い方以外は、従来と同様、責任は当社および工事業者間で問われます（社会的通念）。ただし、何らかの理由で、当社または当社・工事業者の「推奨する工事以外の工事」をする場合でも、据付の状態と推奨工事との相違点（工事箇所・部品など）を明確に指摘し、お客さまに正確な情報を伝え、納得（承認）をいただいております。責任の重軽の差は生ずるものと考えられます。従来は、工事に関する内容は、お客さま（施主さま）には説明しづらく、かつ、ご理解いただきにくい内容でしたが、この確認書を用いてお客さまに当社の電気温水器を、安全で、快適にご使用いただくための説明書として、また、据付工事の確認ツールとして、有効にご活用いただけることを期待しております。なお、据付工事の要領は、同封の据付工事説明書をご参照ください。

据付け工事・試運転完了後、この確認書の内容をお客さまと確認のうえ、ご記入いただき、2、3枚目を保証書と同封の封筒に入れ返却してください。（送り先は裏面に記載されています。）1枚目は工事店さま、4枚目はお客さままで大切に保管してください。

工場・事務所・店舗などでのご使用は、労働安全衛生法の規程があり、特別な対応が必要なことをお客さまに説明してください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。）

確認書に記入、サインしてください。（4枚複写です。）



1枚目は据付工事店さまで保管してください。4枚目はお客さまにお渡しして、保管していただくよう、お伝えください。



2、3枚目は同封の封筒に入れ、必ず製品の仕入れ先経路にて、販売会社まで郵送ください。（送り先は、この表紙の裏面をご覧ください。）



※お手数ですが、郵送の際には切手をお貼りください。

送付先

ご記入いただいた本紙の「②販売会社用、③メーカー用（2、3枚目）」と「保証書のメーカー控」を同封の封筒に入れ、お近くの販売会社へご返却ください。

販売会社

住環境事業 北海道営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 北海道（本社） 〒004-8610 札幌市厚別区大谷地東2-1-11	<011> 893-1391
冷熱電住事業 東北営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 東北（本社） 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-2-33	<022> 231-2634
電材住設事業 関東営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 関東（本社） 〒331-8522 大宮市大成町4-298 <三菱電機大宮ビル>	<048> 651-3215
電材住設事業 東京営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 東京（本社） 〒110-0015 東京都台東区東上野4-10-3 <浅野ビル>	<03> 3847-4162
冷熱電住事業 中部北陸営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 中部（本社） 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-4-3 <大信ビル3F>	<052> 972-7257
冷熱電住事業 中部北陸営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 中部（北陸冷熱住設営業部） 〒920-0811 金沢市小坂町西81	<076> 252-9935
電材住設事業 関西営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 関西（本社） 〒564-0063 吹田市江坂町2-7-8	<06> 6338-7921
冷熱電住事業 中四国営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 中四国（本社） 〒733-8666 広島市西区商工センター6-2-17	<082> 278-7001
冷熱電住事業 中四国営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 中四国（四国支店） 〒761-1705 香川県香川郡香川町大字川東下717-1 <新空港通り>	<087> 879-1138
冷熱電住事業 九州営業本部/㈱三菱電機ライフファシリティーズ 九州（本社） 〒816-0088 福岡市博多区板付4-6-35	<092> 571-6521
沖縄三菱電機販売（株） 〒901-2223 沖縄県宜野湾市字大山7-12-1	<098> 898-1111(代)
㈱三菱電機ライフネットワーク・東北本部 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-2-33	<022> 231-2632
㈱三菱電機ライフネットワーク・本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 <五反田ANビル>	<03> 3448-6828
㈱三菱電機ライフネットワーク・中部本部 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-4-3 <大信ビル2F>	<052> 972-7243
㈱三菱電機ライフネットワーク・関西本部 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東3-10-6	<06> 6633-6010
㈱三菱電機ライフネットワーク・西日本本部 〒733-0833 広島市西区商工センター6-2-17	<082> 278-9224
㈱三菱電機ライフネットワーク・九州本部 〒816-0088 福岡市博多区板付4-6-35	<092> 571-2924

記入例

T962Z160H05

①据付工事店さま用

年 月 日

三菱高圧力型電気温水器据付け工事確認書（据付工事店控え）

<形名、製造番号の記入> 形名、製造番号は製品の正面の本体銘版に記載されています。

形名	SRT-3765U-BL	製造番号	2000890
----	--------------	------	---------

<設置概要> 該当数字に○印を付けてください。

建物状況	①戸建て	2.マンション	3.アパート	4.その他（ ）
設置場所	屋内	防水工事はしましたか。	1.した	2.しない（理由）
	屋外	基礎工事はしましたか。	①.した	2.しない（理由）
使用用途	1.家庭用	②.業務用（事務所・店舗・工場・寮・その他）	（ ）	

<据付け工事> 確認完了した項目は□内に○印を、完了していない項目は□内に×印を入れてください。
×印の項目については、据付工事説明書にしたがってやり直してください。

□ は同封の据付工事説明書の参照項目

1.電気工事 6項

- ☑ (1) アースD種（第3種）接地工事をしています。
- ☑ (2) 電線の太さ、ブレーカの定格は適切です。
- ☑ (3) 200Vターミナル、補助ターミナルの締付けは十分です。

年 月 日

三菱高圧力型電気温水器据付け工事確認書（据付工事店控え）


<形名、製造番号の記入> 形名、製造番号は製品の正面の本体銘板に記載されています。

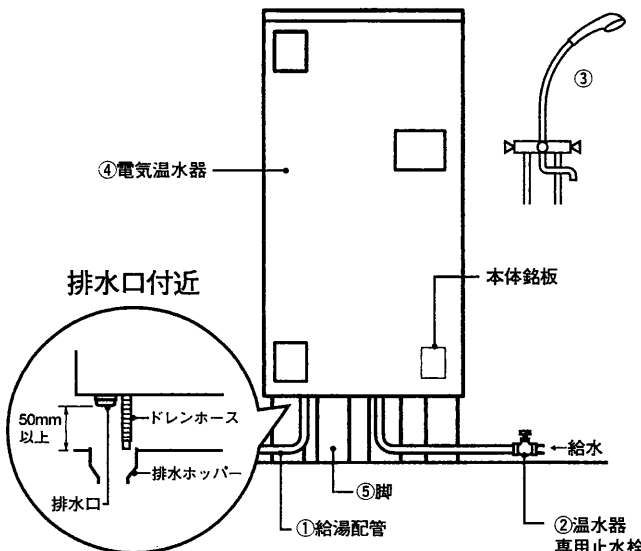
形名		製造番号	
----	--	------	--

<設置概要> 該当数字に○印を付けてください。

建物状況	1.戸建て	2.マンション	3.アパート	4.その他 ()
設置場所	屋内	防水工事はしましたか。	1.した	2.しない (理由)
	屋外	基礎工事はしましたか。	1.した	2.しない (理由)
使用用途	1.家庭用	2.業務用 (事務所・店舗・工場・寮・その他 ())		

<据付け工事> 確認完了した項目は□内に○印を、完了していない項目は□内に×印を入れてください。
×印の項目については、据付工事説明書にしたがってやり直してください。

 は同封の据付工事説明書の参照項目



1.電気工事 6項

- (1) アースD種 (第3種) 接地工事をしています。
- (2) 電線の太さ、ブレーカの定格は適切です。
- (3) 200Vターミナル、補助ターミナルの締付けは十分です。
- (4) 電源ケーブルと温水器の接続は、契約した制度 (深夜電力、時間帯別電灯) に合わせて適切です。
- (5) リモコンを温水器に接続しています。(リモコンを接続しないとわき上げしません。)

2.配管工事 5項

- (1) 給湯配管 (①) は耐熱性、耐食性に問題のない材料です。
- (2) 温水器専用止水栓 (②) を取付けています。
- (3) 保温・凍結防止工事をしました。
- (4) 給水は水道水です。(井戸水は腐食を起こす恐れがあります。)
- (5) 排水配管の材料は90℃の温度に耐える材料になっています。
- (6) 温水器周辺や配管から水漏れはしていません。
- (7) ドレンホースを排水ホッパーに導いています。
- (8) 排水ホッパーは付いています。
- (9) 排水口は排水ホッパーの中心に合っています。
- (10) 排水口と排水ホッパーの間隔は50mm以上あいています。
- (11) 各水栓、減圧弁のストレーナーは点検しました。(ゴミが入っていると湯の出が悪くなります。)
- (12) 浴室のシャワー (③) はサーモスタット付湯水混合栓を使用しています。(シングルレバー混合栓は出湯量が少なくなります。)
- (13) 浴室のシャワーヘッド (③) は通常のスプレーシャワーヘッドを使用しています。(手元ストップシャワーヘッド・マッサージシャワーヘッドは出湯量が少なくなります。)

3.耐震工事 4項

- (1) 電気温水器 (④) の設置場所は据付工事説明書通りです。
- (2) 脚 (⑤) (3ヶ所) を固定しています。(アンカーボルト及び脚固定金具使用)
- (3) 上部固定 (壁固定または天井固定) をしています。(2階以上に設置した場合)

4.その他 9,10項

- (1) 取扱説明をしました。
- (2) タンクは満水です。
- (3) 説明書、保証書を渡しました。
- (4) 試運転は異常なく完了しました。(ヒーターの空焚き注意)
- (5) 試運転確認後、すぐに入居しない場合などには漏電遮断器は切りました。

指定工事をしなかった理由	
--------------	--

<据付け工事店さま記入>

お客さまのお名前		電話番号	
お客さまのご住所			

据付け工事店名		電話番号		認 印 ・ サ イ ン
担当者名		据付け年月日		

(高圧力型落とし込み用)

お客さまへ

使用中に不具合がある場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。また、修理のお問い合わせは、お買い上げの販売店または修理窓口（下記）へご連絡ください。

北海道地区

札幌 (011) 221-8951
札幌市中央区北2条東 13-25
旭川 (0166) 26-5580
旭川市曙1条 8-1-4
北見 (0157) 25-7045
北見市柏陽町 577-60
釧路 (0154) 24-1355
釧路市喜多町 2-25
帯広 (0155) 35-3111
帯広市西13条北 4-1-13
室蘭 (0143) 45-5781
室蘭市東町 1-17-19
苫小牧 (0144) 55-1114
苫小牧市明野新町 2-1-18
小樽 (0134) 33-3380
小樽市緑 2-28-22
函館 (0138) 49-0345
函館市西栢根町 589-57

東北地区

青森 (0177) 73-8381
青森市野木字野尻 37-184
弘前 (0172) 32-6535
弘前市大字青木 4-20-3
八戸 (0178) 28-8544
八戸市長苗代字下亀子谷地6-8
むつ (0175) 22-3277
むつ市横迎町 2-11-7
盛岡 (019) 637-7454
盛岡市羽場13地割 30-11
水沢 (0197) 25-4511
水沢市卸町 2-3
釜石 (0193) 23-4611
釜石市疋内町 3-10-1
仙台 (022) 238-1773
仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼 (0226) 23-8485
気仙沼市田中前 2-9-2
石巻 (0225) 95-9111
石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川 (0229) 24-3595
古川市米袋字大窪 25-1
秋田 (018) 865-4471
秋田市八橋三和町 19-36
横手 (0182) 32-1785
横手市安田字ブンナ沢80-110
大館 (0186) 42-2781
大館市餅田 2-5-44
山形 (023) 624-0018
山形市大野目 2-1-21
酒田 (0234) 22-8533
酒田市北新橋 2-14-3
鶴岡 (0235) 24-6161
鶴岡市上畑町 5-4
米沢 (0238) 37-5554
米沢市中田町 4776-1
福島 (024) 534-7123
福島市御山字田中 58
郡山 (024) 959-6543
郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津 (0242) 27-4426
会津若松市天寧寺町 3-7
原町 (0244) 24-2842
原町市桜井町 1-173
いわき (0246) 26-1822
いわき市内郷御台町鶴巻 75-8

首都圏地区

東京都・神奈川県・
千葉県・茨城県・
埼玉県・栃木県・
群馬県
フロントセンター東京
電話 (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115
東京都世田谷区池尻 3-10-13

甲信越地区

新潟 (025) 274-9165
新潟市竹尾卸新町 752-9
長岡 (0258) 23-3323
長岡市南陽 1-1118-1
上越 (0255) 24-1160
上越市春日山町 3-6-3
長野 (026) 221-3232
長野市稲葉 904
松本 (0263) 27-2461
松本市芳川野溝 531
飯田 (0265) 52-5396
飯田市上郷別府 3367-1
山梨 (055) 222-2711
甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県
フロントセンター名古屋
電話 (052) 721-0131
FAX (052) 721-7268
名古屋市中区矢田南5-1-14
沼津 (0559) 22-7111
沼津市若葉町 20-1
静岡 (054) 284-0821
静岡市中原 913
浜松 (053) 463-8455
浜松市上西町 62-5
岐阜 (058) 275-0909
岐阜市中鶴 3-24
中津川 (0573) 65-6646
中津川市駒場字町裏526-2
高山 (0577) 33-7410
高山市冬頭町 818
四日市 (0593) 47-0621
四日市市日永 5-7-16
松阪 (0598) 29-7664
松阪市久保町字猿楽 682-7
富山 (0766) 56-0121
射水郡小杉町青井谷 1-1-1
金沢 (076) 252-8133
金沢市小坂町西 97
福井 (0776) 22-6340
福井市問屋町 1-19

関西地区

大阪府・奈良県
兵庫県阪神地区・
京都府（畿北を除く）
フロントセンター関西
電話 (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900
大阪市北区大淀中 1-4-13
滋賀 (077) 552-4058
栗太郡栗東町安養寺 2-4-25
畿北 (0773) 23-5960
福知山市厚中町 61
淡路 (0799) 24-4903
洲本市炬口 1-7-1
姫路 (0792) 94-3383
姫路市手柄 98
豊岡 (0796) 24-6360
豊岡市問屋町 4-4
和歌山 (0734) 45-8500
和歌山市紀三井寺 855-15
田辺 (0739) 23-1109
田辺市福成町字西沖代79-7
新宮 (0735) 22-2495
新宮市池田 3-1-31

中国・四国地区

鳥取 (0857) 28-5617
鳥取市千代水 2-61-1
山陰 (0852) 23-3291
松江市上乃木 9-4-7
浜田 (0855) 27-3405
浜田市日脚町 1028-2
岡山 (086) 241-3945
岡山市西長瀬 108
広島 (082) 870-3711
広島市安佐南区川内 6-22-5
福山 (0849) 51-6621
福山市赤坂町赤坂 1199-1
山口 (0839) 72-8040
吉敷郡小郡町若草町 3-8
徳山 (0834) 25-4431
徳山市大字久米字町合 3097-1
下関 (0832) 56-6180
下関市秋根東町 6-11
徳島 (088) 674-8881
名西郡石井町高川原 1436-2
香川 (087) 879-1110
香川郡香川町大字川東下717-1
松山 (089) 956-3222
松山市森松町 1036-3
新居浜 (0897) 41-3676
新居浜市坂井町 3-8-23
宇和島 (0895) 24-1603
宇和島市伊吹町 1155-5
高知 (088) 831-1153
高知市南竹島町 1-1
中村 (0880) 37-1949
中村市具同字中ノ畝 6774-1

九州地区

福岡 (092) 412-5333
福岡市博多区豊 1-9-13
北九州 (093) 653-1231
北九州八幡東区昭和 2-5-25
久留米 (0942) 45-2661
久留米市東合川新町 7-20
佐賀 (0952) 31-4189
佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2
長崎 (095) 843-0622
長崎市大橋町 23-4
佐世保 (0956) 30-7740
佐世保市本原町 155-1
熊本 (096) 380-0211
熊本市石原町 326-1
八代 (0965) 33-5173
八代市緑町 13-1
大分 (097) 558-8803
大分市向原西 1-8-1
宮崎 (0985) 56-4900
宮崎市大字赤江字飛江田150-1
鹿児島 (099) 260-2421
鹿児島市卸本町 7-17
沖縄 (098) 898-3333
宜野湾市大山 7-12-1

K99A2